

新規研究(研究支援)計画に関する公告(情報公開)

(高齢者ブレインバンクが保有するリソースの一部外部委託に関して)

東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンク (BBAR)

このたび BBAR では、ご遺族のご承諾を得てご提供いただいた脳組織等の保管を、以下のように、国立精神・神経医療研究センターに委託したいと考えております。研究利用の方針には変更はなく、委託後も管理には万全を期します。委託を望まれない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

【研究計画名】 -

東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンク (BBAR) リソースの国立精神・神経医療研究センター (NCNP) における委託保管——日本ブレインバンクネット (JBBN : ホームページ www.jbbn/net) の構築とその運用——

【研究責任者】

東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク (バイオリソースセンター) 部長 齊藤祐子

【研究の概要】

東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンク (BBAR) と国立精神・神経医療研究センター (NCNP) は、日本ブレインバンクネット JBBN の所属機関として、密接に連携・共同してブレインバンク活動を行っています。BBAR では現在、ご提供いただいたご遺体由来の組織・細胞試料を補完するスペースが限界に達しております。このままではせっかくご提供いただいた貴重な試料が失われることになり、ご提供の尊い篤志に沿うことがかなわないばかりか、医学研究上も大きな損失となります。そこで、これらの脳組織貯蓄スペースにまだ十分な余裕がある NCNP ブレインバンクに、脳組織等の一部を移動させて委託保管を行うことを計画しています。今回の委託は、BBAR が管理するご遺体由来の組織・細胞試料を NCNP に委託するものであり、その管理・運用方針については従来と変更ございません。日本の医学・医療の進展につながるよう、大切に管理し、使用させていただきます。移転を希望されない場合、また移転後も委託管理を希望されない場合、研究責任者にご連絡いただければ、高齢者ブレインバンク登録時同意に基づき茶毘に付させていただきます。今後ともご理解のほど、よろしくおねがいします。

なお、本事業の活動についてより詳しく知りたい方は、以下のウェブサイトをご参照ください。

東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンク (BBAR)

<https://www2.tmig.or.jp/brainbk/>

国立精神・神経医療研究センター (NCNP) ブレインバンク

<https://www.brain-bank.org/>

日本医療研究開発機構

<https://www.amed.go.jp/>

【研究対象と期間】

対象とする検体

ご遺族から 2001 年から 2006 年の間に研究同意が得られ、BBAR に登録・保管中の凍結半脳の一部。今後の研究利用の可能性などを総合的に判断して、160 例ほどの外部委託を考えています。ご身内のものであるかどうか、ご関心がある方は下記の連絡先までお問い合わせください。

なお、管理上必須な感染症情報等を除き、NCNP には提供される脳組織等には検体番号のみが付された形となっており、直ちに個人を判別できないようにして管理しています。その他の、個人に関する詳細な情報は引き続き BBAR において責任を持って管理させていただきます。

研究期間

BBAR および NCNP 倫理委員会承認後から 2022 年 3 月 31 日 までです。以降は、両機関の協議により決定させていただきます。その際はまたこの公告等において案内します。

【問い合わせ先】

東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンク 責任者
所属 バイオリソースセンター 氏名 齊藤祐子
電話番号：03-3964-1141（代表）

委託先の情報

国立精神・神経医療研究センター（NCNP）ブレインバンク
担当者：高尾昌樹
電話番号：042-341-2711（代表）

2020/4/1